

平成29年度第1回帯広市消費生活審議会 議事要旨

1 日 時

平成30年2月23日（金）13：30～14：40

2 場 所

帯広市役所 10階 第3会議室

3 出席者

【委員 9人】

野崎委員（会長）、村上委員（副会長）、
大久津委員、太田委員、酒井委員、戸出委員、中野委員、中村委員、野村委員

【帯広市 6人】

野原市民活動部長、大林安心安全推進課長、舩川消費生活係長、
中川計量検査消費生活推進員、佐藤消費生活調査員、渋谷事務嘱託員

4 会議次第

(1)開会

(2)委嘱状交付

(3)帯広市挨拶

(4)議事

①会長及び副会長の選出

②専門部会について

③報告事項

ア 帯広市消費生活基本計画に係る進捗状況について

イ 帯広市消費者行政の概要について

④その他

(5)閉会

5 配付資料

資料1 帯広市消費生活審議会委員名簿

資料2 帯広市消費生活基本計画 平成28年度施策評価表

資料3 帯広市消費生活基本計画

資料4 帯広市消費生活条例、施行規則

資料5 平成28年度版帯広市消費者行政概要

資料6 第2期帯広市消費生活基本計画

6 議事要旨

(1) 委嘱状交付

会議開始前に、委嘱状の交付を行った。

(2) 帯広市挨拶

野原市民活動部長より挨拶をした。

(3) 議事

はじめに、委員全員から自己紹介を行った。

出席委員は9人で、会議は、会長選任までを事務局で進行し、帯広大谷短期大学の野崎委員を会長に、(一社)帯広消費者協会の村上委員を副会長に選任し、以後、野崎会長が進行した。

次に、議事(2)専門部会について、事務局から概要の説明の後、本審議会に専門部会を設置することを決定し、会長より中野委員、太田委員、戸出委員、野村委員、村上委員の5人を指名した。

また、専門部会委員の互選により、部会長に中野委員を選出した。

次に、議事(3)ア 帯広市消費生活基本計画に係る進捗状況について、資料に基づき事務局から説明した。

委員からは、

- ・空き家を含む住まいに関する相談に一元的に対応できる「住まいのワンストップ相談窓口」の実施についての取り組み状況と方針。
 - ・訪問販売お断りステッカー等を活用した啓発などによる意識向上の取り組み。
 - ・帯広市消費生活アドバイスセンターの周知の必要性。
 - ・SNS等の活用による情報提供の取り組み状況と課題。
- などについて質問・意見等があった。

次に、議事(3)イ 帯広市消費者行政の概要について、資料に基づき事務局から説明した。

委員からは、

- ・帯広市消費生活アドバイスセンターに寄せられた相談件数で各年度の増減の要因等。
 - ・消費者講座の受講者の状況。
- などについて、質問があった。

議事(4)その他について、委員から質問、意見等はなかった。

(4) 閉会